

1. 土地利用意向調査を実施しました

令和7年2月から3月にかけて、土地利用計画や仮同意書の収集に向けた検討の基礎資料とさせていただくため、本地区の土地所有者の皆さんに、現時点での土地利用意向などについて確認するアンケート調査を実施させていただきました。

調査の結果では、まちづくり準備委員会と犬山市で検討している本地区のまちづくりについて、地域の利便性向上やにぎわいの創出、公共交通の充実を望む声が多いことがわかりました。

また、土地区画整理事業の詳細な検討を進めることについては、「賛同する」又は「どちらかと言えば賛同する」と答えた方が多く、土地を売りたい、貸したいという意向を持たれている方が多いこともわかりました。

お忙しいところ土地利用意向調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

調査の結果を踏まえ、今後、まちづくり勉強会において、まちづくり基本構想や仮同意に関する内容を取り上げる予定です。

仮同意とは…土地区画整理事業を前提に、将来の土地利用意向に合わせた、より詳細かつ具体的な検討を進めることへの同意です。そのため、事業への最終的な同意となるものではありません。

2. 調査の概要

- 調査期間：令和7年2月26日（発送日）～3月21日（提出期限）
- 調査方法：記名式アンケート（郵送による送付、回収）
- 主な調査内容

現在の土地利用状況（問1）、取り組みに対する認知状況（問3）、まちづくりの将来像（問2）、事業化検討への賛否（問4）、将来の土地利用希望（問5）、まちづくりへの期待、不安（問6、問7）、ご家族との情報共有（問8）

3. 調査の結果（単純集計）

回収率

- 本地区内の土地所有者数 85人（犬山市を除く）
- 調査票送付数 80通
（同一住所の共有名義人は1として送付）
- 返送数 55通（回収率は約69%）

未回収数 31.3%

回収数 68.8%

現在の意向を確認するととても大事な調査です。

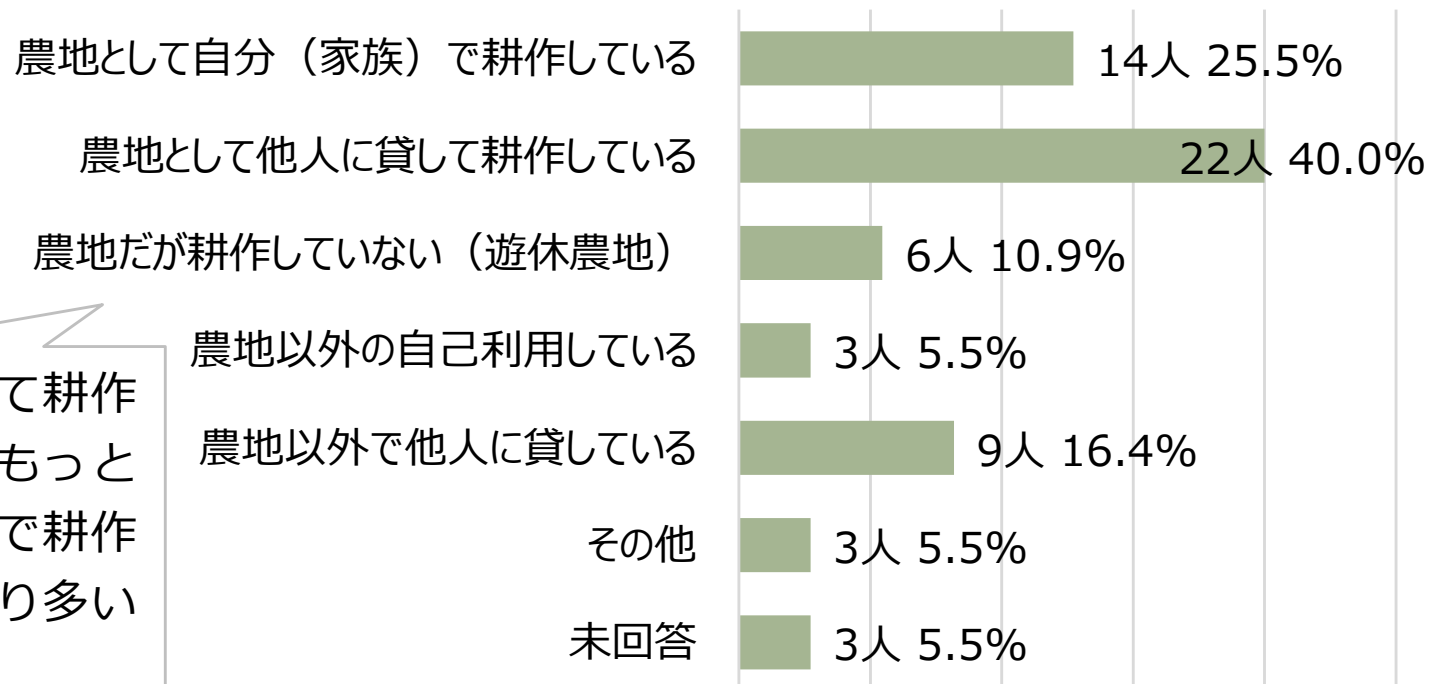
調査票を回答していない、又は、調査票が届いていないという方で、回答をしていただけない場合は、犬山市都市計画課（☎0568-44-0330）までご連絡をください。改めて調査票をお送りさせていただきます。

3. 調査の結果（単純集計） つづき

問1

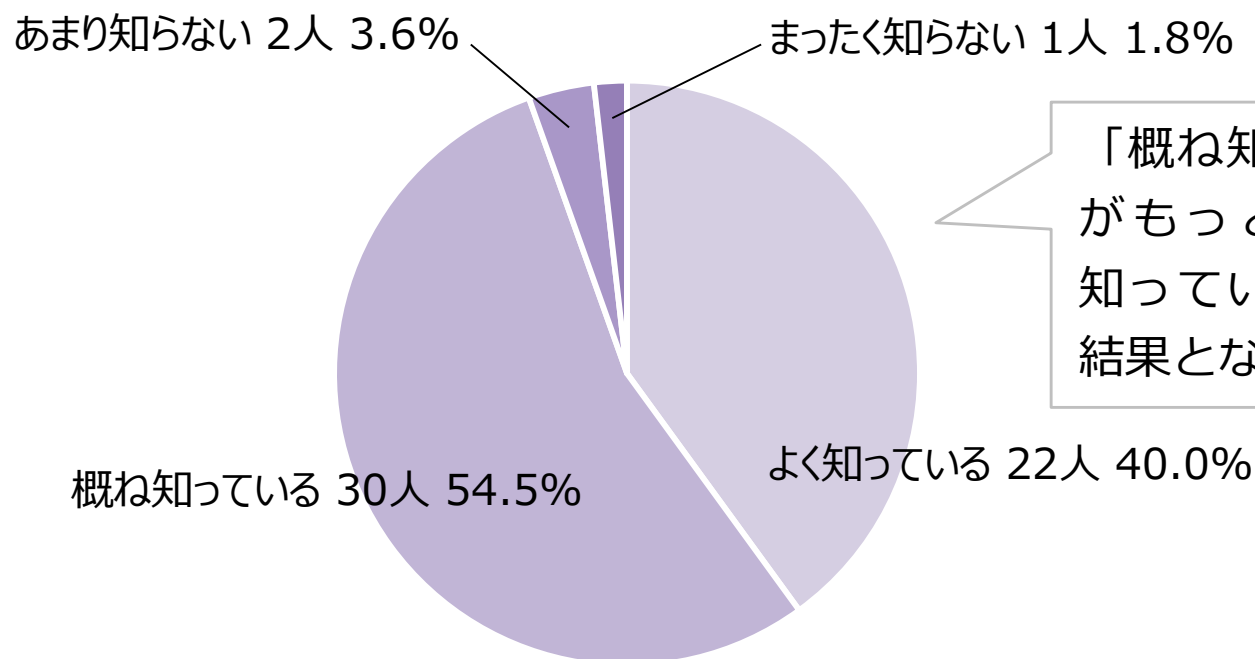
現在、所有する土地をどのように利用されていますか。（複数回答）

農地として「他人に貸して耕作している」と答えた方がもっとも多く、「自分（家族）で耕作している」と答えた方より多い結果となりました。



問2

新しいまちづくりに向けた取り組みを進めていることを知っていますか。

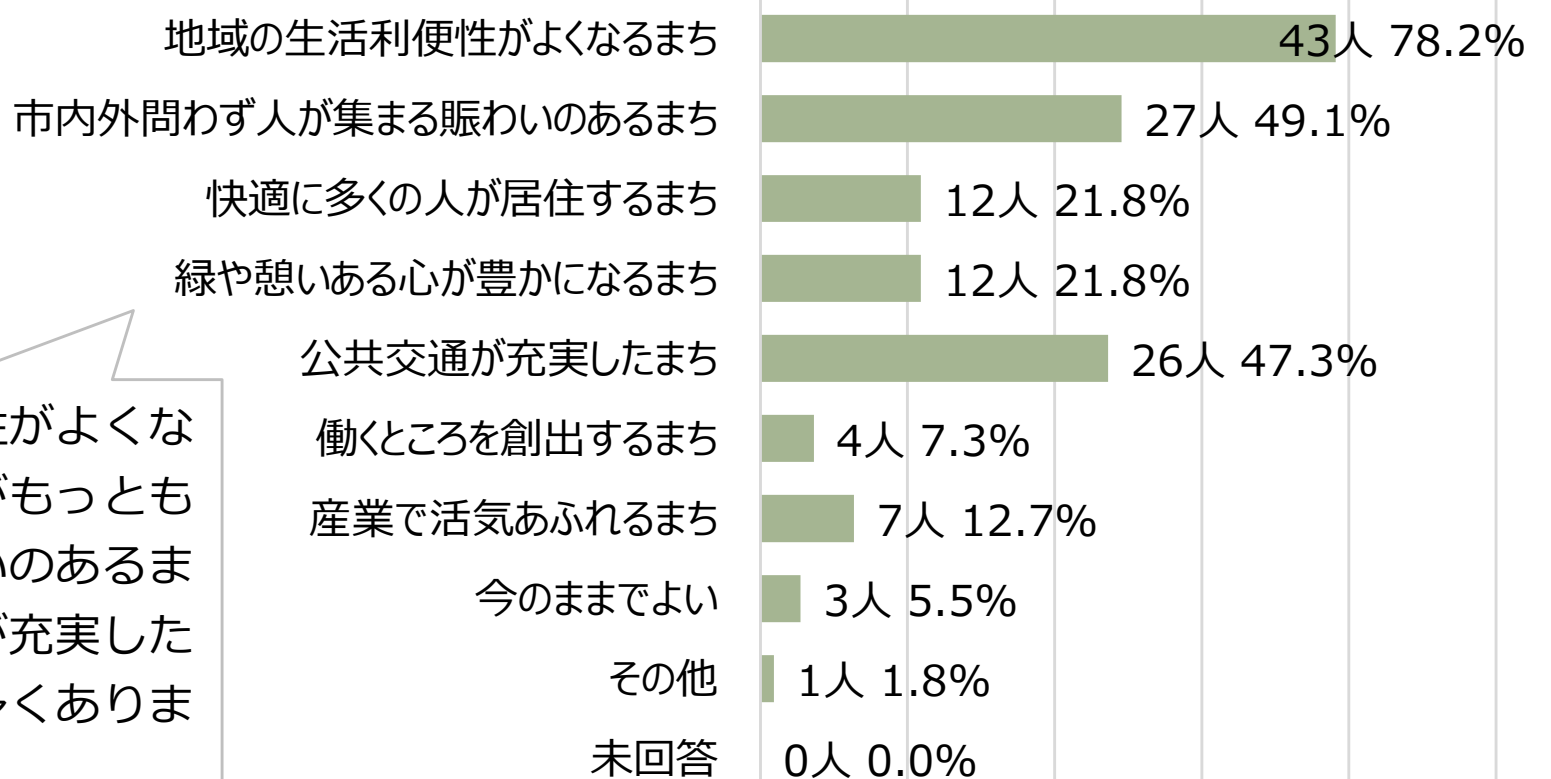


「概ね知っている」と答えた方がもっとも多く、次に「よく知っている」と答えた方が多い結果となりました。

問3

新しいまちづくりにあたって、将来どのようなまちになってほしいですか。（複数回答）

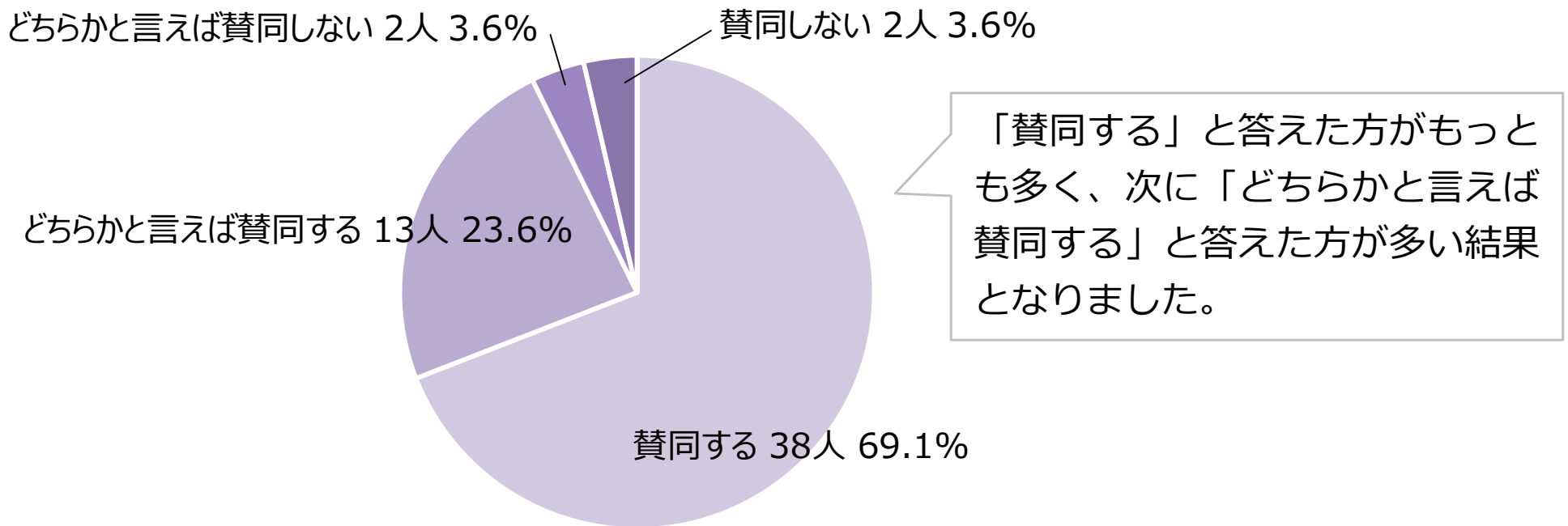
「地域の生活利便性がよくなるまち」を望む声をもっとも多く、次に「賑わいのあるまち」や「公共交通が充実したまち」を望む声が多くありました。



3. 調査の結果（単純集計） つづき

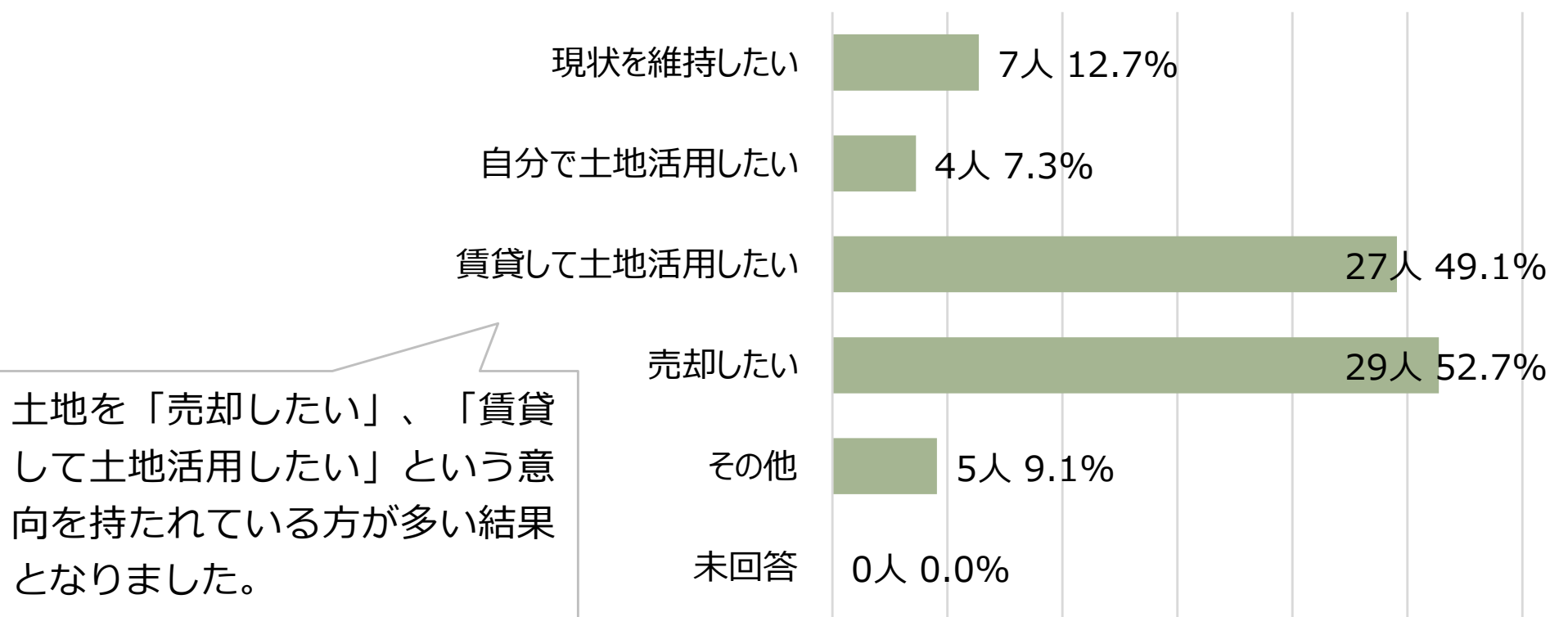
問4

新しいまちづくりの実現方法として、『土地区画整理事業』の詳細な検討を進めることに賛同していただけますか。



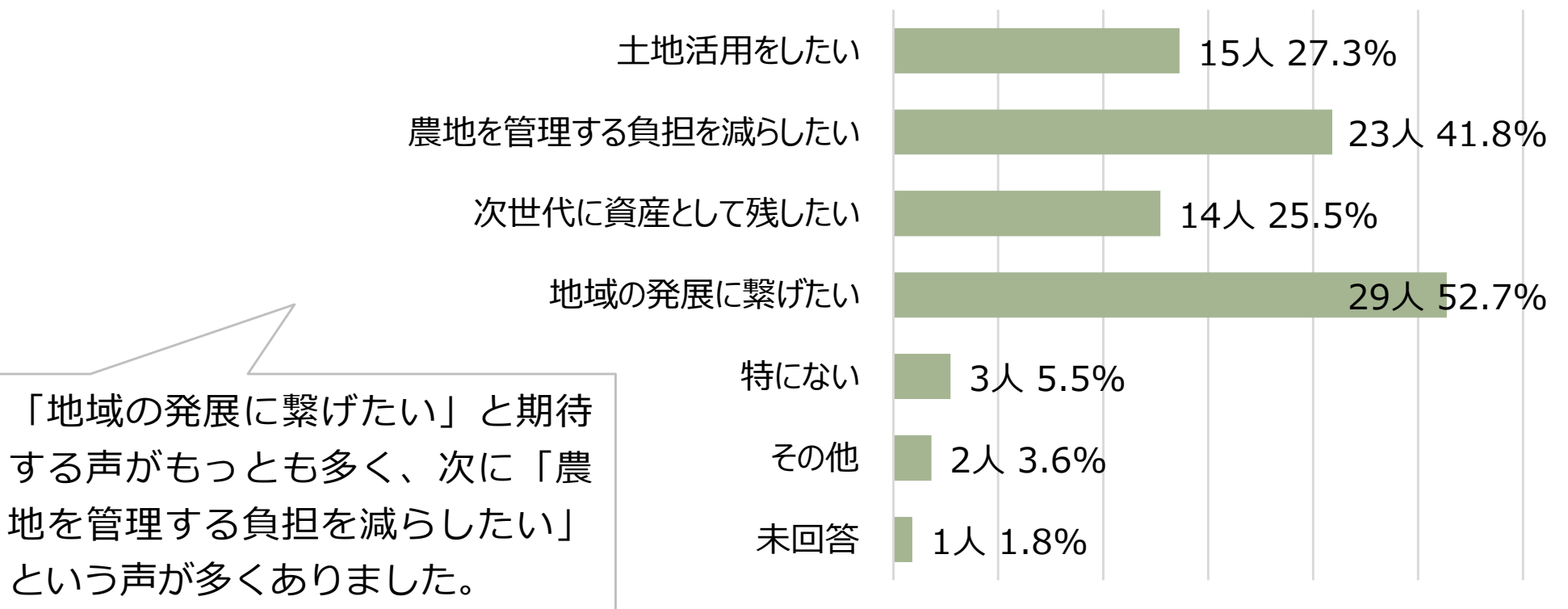
問5

新しいまちづくり（土地区画整理事業）の可能性を踏まえて、土地を将来どのように利用したいですか。（複数回答）



問6

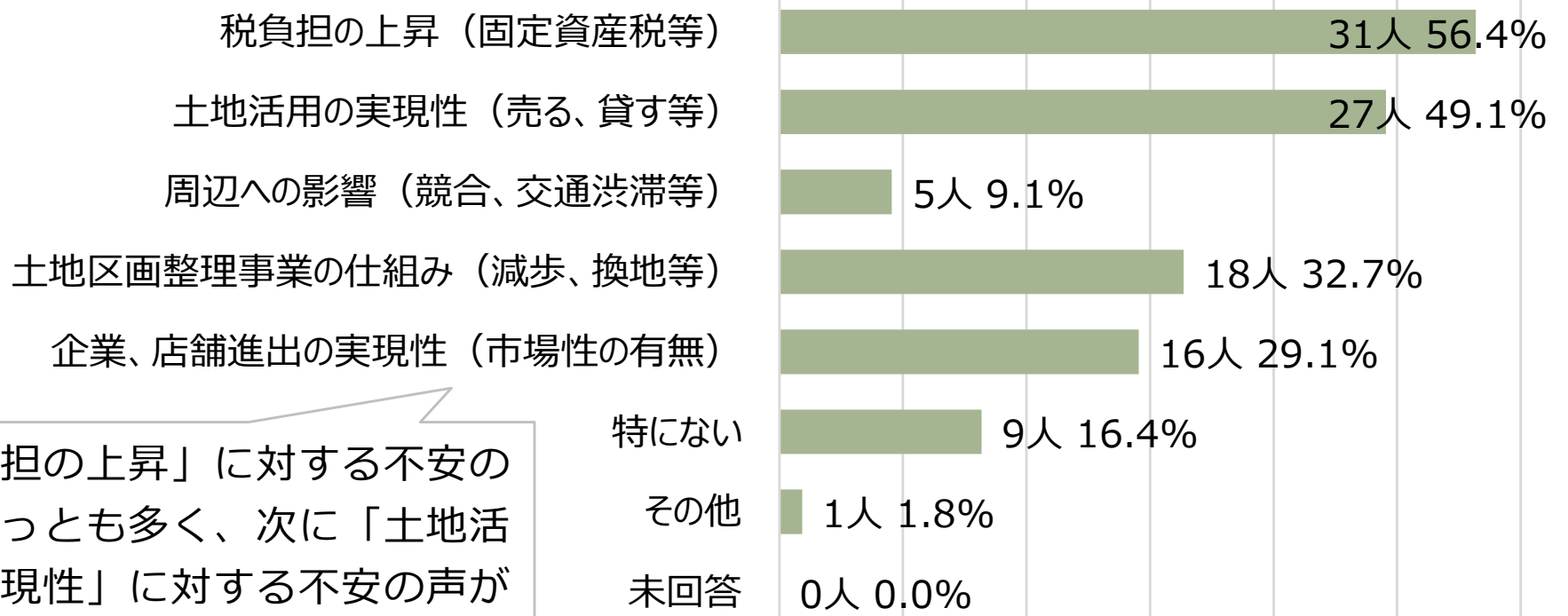
新しいまちづくり（土地区画整理事業）に期待することを教えてください。（複数回答）



3. 調査の結果（単純集計） つづき

問7

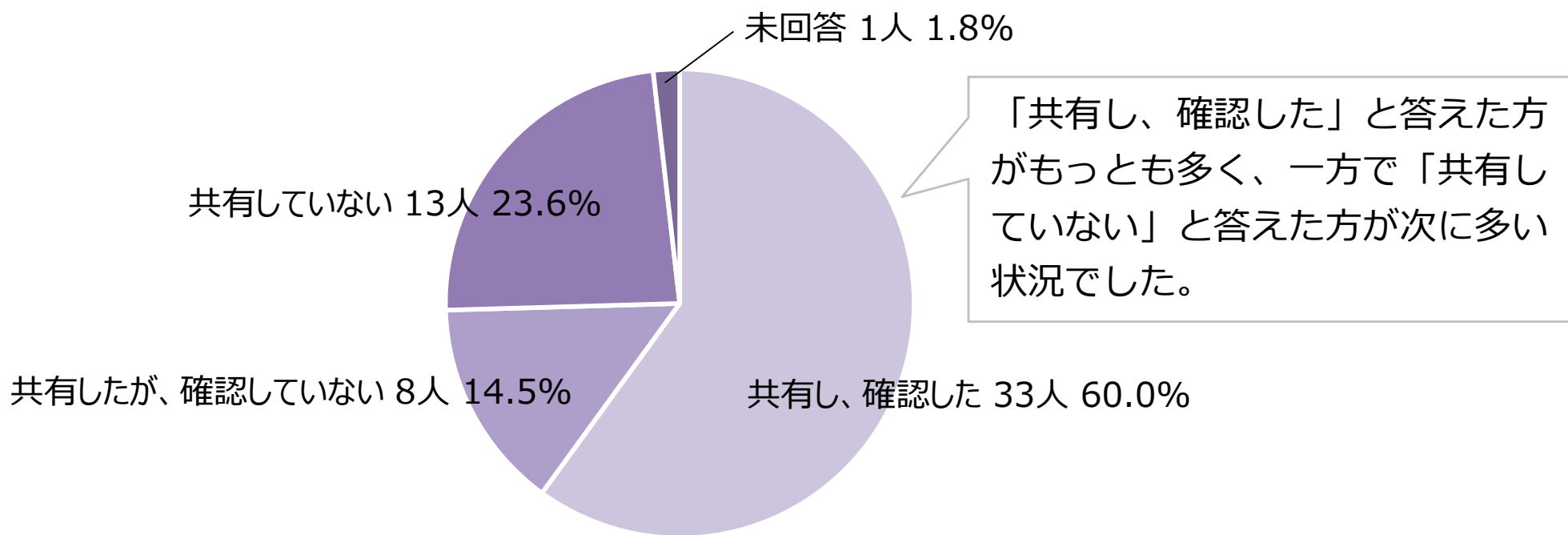
新しいまちづくり（土地区画整理事業）で不安なことを教えてください。



「税負担の上昇」に対する不安の
声をもっとも多く、次に「土地活
用の実現性」に対する不安の声が
多くありました。

問8

将来の土地利用などの回答にあたり、ご家族などに本調査の内容を共有し、そのお考えを確認しましたか。



「共有し、確認した」と答えた方
がもっとも多く、一方で「共有し
ていない」と答えた方が次に多い
状況でした。

4. 自由意見等（要約）

- ・ 将来の資産にしたい・早く進めてほしい・前進してほしい・具体的な説明がほしい
- ・ 意思変化があった場合後悔しないか・開発がバラバラに行われる不安・本当にできるのか
- ・ 事業に反対・土地利用の希望状況が知りたい・仮同意が84%の場合はどうなるのか
- ・ 50～100年の計画をもって進めてほしい・各種インフラの整備
- ・ 開発計画が順調に進展することに期待・五郎丸駅の復活の可能性も含めた検討
- ・ 文化、娯楽施設の整備・河川空間の利用・オフィス、商店などの整備
- ・ 公園等に価値を生み出す計画・商業中心のまちづくり・ホテル、温泉施設等を誘致
- ・ 五郎丸東一丁目地区だけでは小さい・農地管理からのがりたい

< お問い合わせ先 >

犬山市都市整備部都市計画課（まちづくり準備委員会事務局） 市役所本庁舎2階
TEL：0568-44-0330（直通） メール：080100@city.inuyama.lg.jp